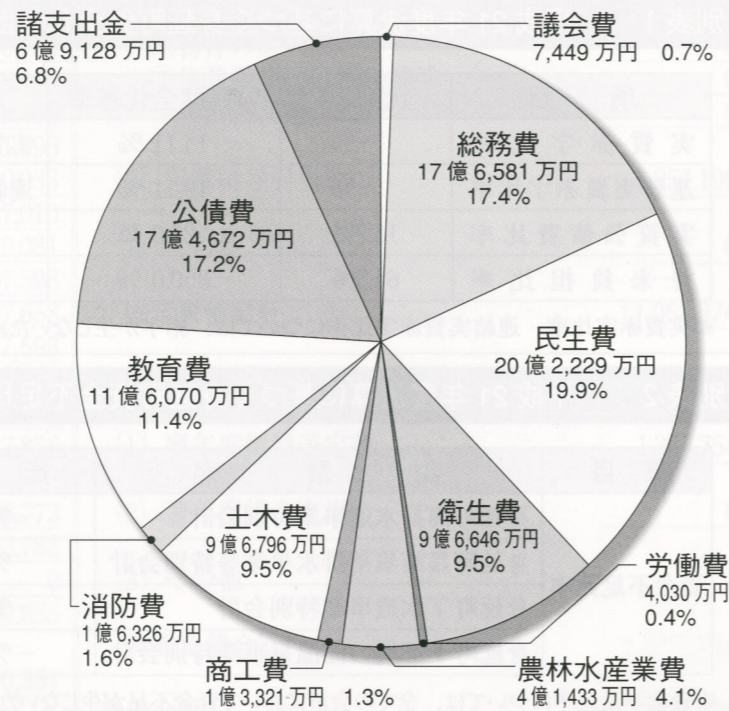


用語の解説

- 議会費…議会の活動に要する経費
- 総務費…全般的管理事務、徴税事務、住民窓口事務など町が通常必要とする総括的な事業費
- 民生費…子育て支援や高齢者福祉、障害者福祉など
- 衛生費…各種予防接種や健康診断、母子保健、公害対策、環境衛生など
- 農林水産業費…農林道の管理や農林業の振興、農業委員会経費など
- 商工費…商工業や観光の振興など
- 土木費…町道や河川、町営住宅の維持管理など
- 消防費…消防団活動経費や防火水槽の設置など
- 教育費…学校教育費、生涯学習費、生涯スポーツ費など
- 公債費…借入金（町債）の元金や利子の支払い

平成21年度

一般会計歳出 101億4,681万円

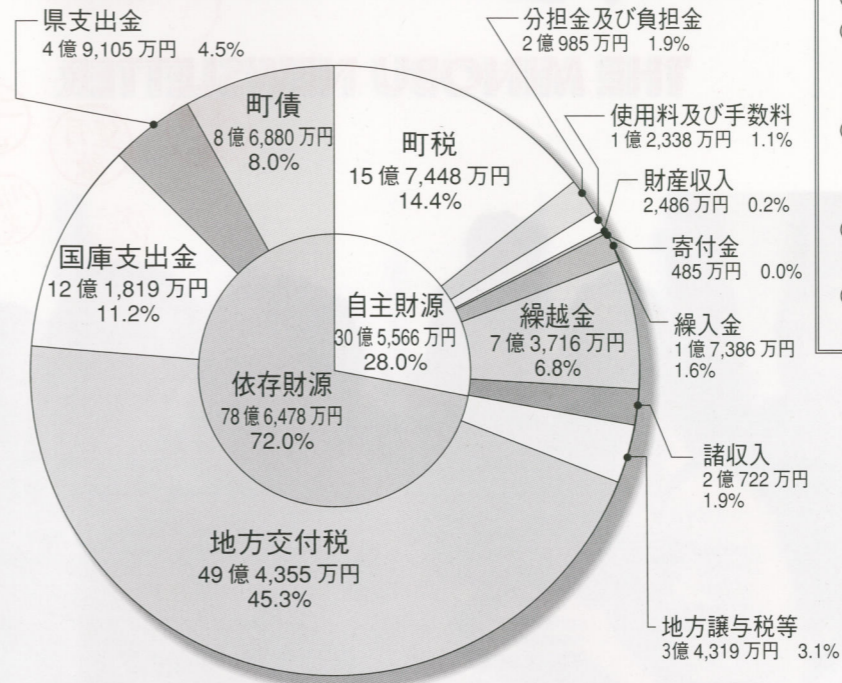


一般会計の歳出決算の状況

昨年度と比較し、総務費については平成20年度から繰り越した定額給付金事業により2億3765万円の増、農林水産業費について国の地域活性化事業による普通建設費の増額により1億2319万円の増となり、公債費については繰り上げ償還を行ったため9274万円の増となりました。これらが主な要因となり歳出全体では3億5116万円の増となりました。

町の決算

一般会計歳入 109億2,044万円



決算の概要

平成21年度の身延町一般会計と22の特別会計の決算が、9月定例議会でも慎重に審議され、認定されました。本決算は合併から5年目の決算であり、「安らぎと活力あるひらかれたまち」を将来像として第一次総合計画や行政改革プランに基づき「地

一般会計の収支

歳入総額109億2044万円から歳出総額101億4681万円を差し引くと7億7363万円の黒字となりました。(翌年度へ繰り越すべき財源が6367万円あるので実質的な黒字は、7億996万円です。)

一般会計の歳入決算の状況

昨年と比べ歳入全体では3億8762万円の増となりました。増額の要因としては、定額給付金事業及び地域活性化関係事業による国庫支出金の増に

よるものが大部分を占めています。しかし現在の経済事情の影響を受け地方税・地方譲与税・交付金等は4千万円の減となっております。地方交付税は、算定方法の改正により1億8千万円の増となりました。

平成21年度の主な普通建設事業

- 【一般会計】
 - 民生費
 - 門野の湯機械設備改修工事 2,468万円
 - 農林水産業費
 - 農業用施設整備事業 1億328万円
 - 林道改良整備事業 6,996万円
 - 土木費
 - 町道維持工事 1億5,222万円
 - 町道改良舗装工事 2億143万円
 - 消防費
 - 耐震性貯水槽整備事業 2,093万円
 - 教育費
 - 町内小中学校ガラス飛散防止等防災対策整備事業 6,461万円
 - 町内小中学校施設維持改修整備事業 7,113万円
 - 町内スポーツ施設改修整備事業 3,277万円
- 【特別会計】
 - 簡易水道事業特別会計
 - 身延中央簡易水道事業 2億453万円
 - 下部簡易水道事業 1億1,867万円
 - 農業集落排水事業等特別会計
 - 戸別浄化槽設置整備事業 3,483万円
 - 下水道事業特別会計
 - 中富処理区整備事業 5,691万円
 - 身延処理区整備事業 5億3,186万円
 - 下部処理区整備事業 2億274万円

- 平成21年度末地方債残高
 - 一般会計 105億1,239万5千円 (1人あたり68万8千円)
 - 特別会計 75億9,818万円 (1人あたり49万7千円)
 - 平成21年度末基金残高
 - 一般会計 43億830万5千円 (1人あたり28万2千円)
- ※1人あたりの金額は、15,276人 (H22.3.31現在人口) によります。

一般会計・特別会計の状況 (単位:円)

会計名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
一般会計	10,920,443,372	10,146,811,400	773,631,972
特別会計	6,412,239,387	6,365,601,453	46,637,934
国民健康保険	1,977,978,653	1,965,663,270	12,315,383
老人保健	9,681,410	2,707,244	6,974,166
後期高齢者医療	437,644,896	437,491,646	153,250
介護保険	1,862,597,306	1,840,801,083	21,796,223
介護サービス事業	5,802,180	5,648,027	154,153
簡易水道事業	764,389,393	763,981,063	408,330
農業集落排水事業等	52,488,363	52,488,363	0
下水道事業	1,228,131,649	1,226,608,209	1,523,440
青少年自然の里	57,335,202	57,335,202	0
下部奥の湯温泉事業	11,054,486	10,341,461	713,025
大八坂及び川尻並びに山之神外十五山恩賜林保護財産区	368,638	281,506	87,132
広野村上外九山恩賜林保護財産区	943,813	694,420	249,393
第一日影みそね沢恩賜林保護財産区	200,451	54,187	146,264
第二日影みそね沢及び石原外二山恩賜林保護財産区	238,012	150,387	87,625
大久保外七山恩賜林保護財産区	517,605	128,274	389,331
仙王外五山恩賜林保護財産区	414,735	219,626	195,109
姥草里外七山恩賜林保護財産区	680,694	445,640	235,054
入ヶ岳外二山恩賜林保護財産区	581,724	237,293	344,431
西嶋財産区	535,500	166,500	369,000
曙財産区	182,716	0	182,716
大河内地区財産区	254,988	101,052	153,936
下山地区財産区	216,973	57,000	159,973
合計	17,332,682,759	16,512,412,853	820,269,906

財政健全化に向けて

9月定例議会において、平成21年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率を報告いたしました。本町においては、これらの比率は国が示す早期健全化基準を下回っており良好であります。

りません。しかし実質公債費比率は比較的高い比率であり、厳しい財政状況に変わりありません。引き続き歳入では自主財源の確保を図るため、町税等の徴収率向上に一層の努力をし、歳出においては経常経費の削減に努めてまいります。